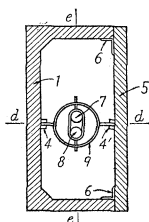


射排水法による鉄筋コンクリート矢板挿入法

特公 昭 35-4637

発明者 菊池五男利

U型の鉄筋コンクリート矢板(1)に当板(5)を取付けて角筒を形成し、この角筒の下端の土砂を自由支持金(9)によって支えられた射水管(7)から射水しながらかくはんし、土砂交りの水を排水管(8)から排水して矢板を沈下せしめ、所定位置に達すれば当板、射水管、排水管などを上方に引きあげて矢板のみを残して作業を完了するようにしたもので、従来の射水のみによる場合やよますと矢板が傾斜してそう入されるが、これを角筒上部で射水管、排水管の上部を動かすことによつて簡単に修正できる。

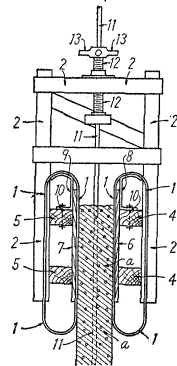


コンクリート面に接する滑動しない補助せき板を有するスライディング仮枠工法

特公 昭 35-4638

発明者 久良知 丑二郎

コンクリート施工用の仮枠をヨーク(2)によつて支持し鉄杆(11)に沿つてらせん軸筒(12)とジャッキ(13)とによりヨークと仮枠を滑揚させてコンクリート施工を下方から上方へ行なうようにしたスライディング仮枠工法の改良であつて、仮枠(6)(7)と打込みコンクリート面との間にスライディング作業中たえず静止状態に保持される補助せき板(1)(可撓性の広巾無端鉄板あるいは、多数の細長い板をつなぎ帯で無端状に弯曲可能に連繋したもの)をかい在させ、これによつて仮枠(1)をコンクリート面に直接接触して滑動しないようにしたもので、仕上面が平滑で摩擦抵抗は僅少で滑揚が軽易となり、また作業中一たんコンクリート面に接した補助せき板の面を循環的にヨークの外側に露出させることができるので清掃したりはく離剤を塗布できる利点がある。



立体的プレストレスを有するプレストレスト コンクリートの製造方法

特公 昭 35-4639

発明者 三浦一郎

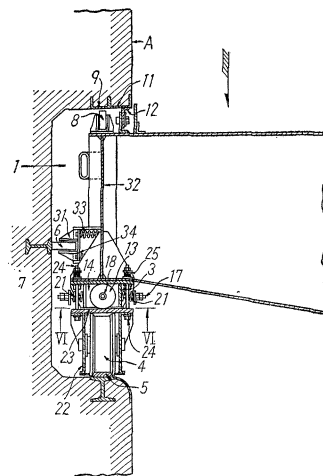
補強引張線とコンクリートとの付着にたよつてプレストレスト コンクリートを製造する場合、プレストレスを与えるところの補強引張線群をこれを取りかこむように局部的に配置されたフープ状の補強線によつて内方に拘束することにより折線状にし、フープ状の補強線を緊張し、このようにしてえられた補強線の群緊張力を利用してコンクリートにプレストレスを与えるようにしたもので、立体的にプレストレスを付与できる。

水 門

特公 昭 35-4645

発明者 坂本 義

温度による扉体の横方向の伸び、自重あるいは水圧による扉体の上下および前後方向の曲げによつて生じる水ゲートの変形によつて扉体案内装置に生じる不つごうな変位を完全に解消しようとするもので、扉体端部の下流側背面(3)の上下に2個のメイン・ローラー(4)を配置しこのメイン・ローラーはそのフレーム(22)とともに扉体に対して横に移動しうるも上下に移動しないように扉体に装架し、かつこのローラーを戸溝に設けた垂直レール(5)に案内させフレーム(22)には扉体背面(3)に対向する部分にほぼ垂直な面(23)を並設し、この垂直面と背面との間に横方向へ転動可能なスラスト・ローラー(13)を直立状態にかい在させて解決をはかつたものである。



(特許庁審査第二部 荒木達夫)

土木学会誌 "合本用ファイル" 頒布

体 裁 : B5判 学会誌 12冊綴用, 薄グリーン・クロス装, 金文字入り  
 頒 価 : 1部 140円 (〒30円) 申込方法: 入金次第発送します